

文責 校長伊藤

## 春は別れと出会いの季節 米商のためにご尽力いただきありがとうございました

毎年思うことですが春は寂しいです。とくに学校の3月は寂しすぎます。卒業式に続いて例年のことではあります。人事異動の時を迎えました。今年もお世話になった多くの先生方をお見送りすることになります。本当にお世話になりました。そして新任校においても健康に留意されて益々ご活躍ください。ありがとうございました。

	職名	教科	氏名(敬称略)	新任校など
1	教諭	理科	我妻 薫	ご退職
2	教諭	数学	五十嵐 早苗	米沢工業高校
3	教諭	保健体育	梅本 真帆	鶴岡中央高校
4	主任実習教諭	商業	佐藤 敏行	米沢工業高校 新採教諭
5	常勤講師	社会	池野 謙司	上山明新館高校 新採教諭
6	常勤講師	商業	渡部 健真	村山産業高校
7	事務長		武田 篤	青年の家 次長



## 米商がアニメ映画に！

ずっと言いたくてうずうずしていました。実は2年前にはこの事が決まっていたのですが関係者から固く口留めされ3月16日の一斉解禁日を迎えました。「好きでも嫌いなあまのじゃく」(スタジオコロリド)山形県に住む高校1年生の主人公と鬼の少女が繰り広げる青春ファンタジーです。その主人公が通う学校に米商が描かれているのです。私も見ていませんが試写会に参加した宍戸先生の話によると米沢駅から学校までの風景がほぼ忠実に描かれているそうです。そして、学校は体育館、教室(特に美術室)、女子生徒の制服であるスカート柄が米商のものと同様に分かるそうです。公開は5月24日からネットフリックスで全世界と国内12カ所のイオンシネマで放映予定です。当然地元の米沢イオンシネマでも観れます。米商のラストイヤーを飾る最大の話題となりそうです。米商関係者、卒業生はもちろん米沢市民にとっても思い出の映画となることでしょう。なお、聖地巡礼のコースの一つに本校がなることになっています。米商がアニメファンの聖地になるのです。とても喜ばしいことです。

立派な卒業式でした！

かなり昔のような気がします。素晴らしい卒業式でした。チーム米商のメンバー一人一人が心を合わせて作り上げた最高の式でした。今年の卒業式で私が一番感動したのは卒業生の呼名返事。誰もふざけることなく、大きな声で心からの返事をしてくれました。保護者そして担任の先生に対する最高の恩返しであったと思います。そして、校歌や数年ぶりに復活した式歌(蛍の光)、全員が大きな声で歌ってくれたのが嬉しかったです。来年度の式は全て「米商最後」となります。式というよりも一日一日が米商最後の日々になります。長い人生の中で学校の閉校に在籍しているのは奇蹟です。この奇蹟を大切に過ごし来年の卒業式も「さすが最後の米商の卒業式だ」と言っていただけるようにしましょう！



合格発表の様子

っても、ステキな宣伝しても「楽しくない学校だよ」という口コミには敵いません。米商の殆どの方は「楽しい学校と聞いてきた」「実際に米商が楽しい」と充実した生活を送ってくれているからです。その皆さんの姿を見て中学生が選んでくれたのです。4月になれば新3年生と新2年生になります。新入生に憧れられる先輩になってください。

誇りに思ってください！入学者選抜の倍率

日本の最大課題は「少子化」です。そして山形県に限らず高校や大学の定員割れが大きな問題となっています。近年、入試倍率は県内の殆どで定員割れの状態となっています。その中で米商は3年連続1倍を超えています。これは置賜地区では本校だけ、同じ規模の学校で見ると山形県でも本校だけです。特に80人定員というのは出願が難しいと言われており、県内一の充足率は誇らしいことです。一番の要因は皆さんの「口コミ」だと考えています。どんなにキレイなパンフを作

## 「先輩からのメッセージ」「企業を知る」実施！



米商のキャリア教育は県内一充実していると思います。3月21日は、昨年度の卒業生が後輩に対して様々なアドバイスをしてくれました。1年経つとずいぶん大人になるものだと感心しました。そして皆さんの聞く態度も立派でした。22日には10社の企業様より学校にお出でいただき1・2年生合同の「企業を知る」を実施。今回は1社につき1教室を使っていたいただき会社概要な仕事内容についてお話しをしていただきました。私たちが知らないだけで地元には「これを作っているのがこの会社」というような素晴らしい企業がたくさんあります。とても充実した企画でした。

### 4月最初の予定

- 8日(月) 始業式・新任式・入学式
- 9日(火) 基礎力診断テスト・対面式・部活動見学
- 10日(水) 服装点検・部活動見学